

令和6年能登半島地震

# 岡山から能登を「全力支援」

令和6年1月1日に能登半島沖で発生した大地震。市では、発生直後から現地の情報収集を行い、石川県あなみずまち穴水町・しかまち志賀町・こまつし小松市などへ計136人の市職員（令和6年1月31日時点）や給水車を派遣し、支援しています。支援は今後も継続して行う予定です。

## 市職員の派遣レポート



▲派遣された片山主事

1月11日～15日の間、石川県志賀町へ派遣されました。町役場までの道中、倒壊した家屋や崩れた石垣、ひび割れた地面など悲惨な現状を目にしました。町役場には避難所から通勤する人や、元日から休みなく災害対応している職員も多くいます。派遣された私たちは、微力ながら全力で支援すべく、り災証明書の発行準備、コールセンターの開設準備、給水所運営、在宅避難者の生活状況の確認などを行いました。



必要な支援は日々変化しており、被災地の復興のために、今私たちにできることは何かを考えながら支援にあたりました。現地ではさまざまな場面で人員不足が深刻化しているため、継続的な支援が必要だと感じました。



▲志賀町長からお礼の言葉をもらいました



▲現地職員と協力して業務にあたる様子



▲給水所運営の様子



▲大雪で寒さが厳しい日も



▲ひび割れた地面が非常に危険



▲1階部分が倒壊した家屋

## 災害義援金にご協力を！

問 福祉援護課 ☎086-803-1218



今回の地震被害を受けて、令和6年12月27日(金)まで「令和6年能登半島地震災害義援金」を受け付けています。お預かりした義援金は、日本赤十字社を通じて全額を被災地にお届けします。

受付場所

各区役所市民保険年金課・支所総務民生課・地域センター  
(各市民サービスコーナー・市民サービスセンターは除く)、  
福祉援護課（市保健福祉会館4階）

※口座での受け付けも行っています。詳細はHPをご確認ください。

